

1/20



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries of District 276

ROTARIANS--UNITED IN SERVICE--DEDICATED TO PEACE

ロータリアン--奉仕に結束-平和に献身

TORU TANAKA
GOVERNOR 1987-88 DISTRICT 276

OFFICE : HANDA ROTARY CLUB
1-1-1 GINZA-HONMACHI HANDA JAPAN TEL.0569-21-0302 FAX.0569-22-4833

田 中 徹

国際ロータリー第276地区 ガバナー1987-88

ガバナー事務所: 〒475 半田市銀座本町1-1-1 半田商工会議所内
TEL. 0569-21-0302 FAX. 0569-22-4833

NO.5 昭和62年10月20日

田 中 徹



11月はロータリー財団月間



田辺バストガバナーを悼む

ガバナー 田中 徹

9月15日未明、にっこりして息を引きとられたという。如何にも田辺さんらしい臨終であった。9月25日常滑ロータリークラブの追悼例会はリーチアウトの斉唱で始められた。私は田辺さんの風貌を頭に描きながら歌った。こみ上げてくる悲しさと淋しさを禁じ得ないものがあった。

私が最後に田辺さんにお目にか、つたのはナッシュビルの国際協議会へ出発する前であった。ご挨拶に参上したのであるが御自分の国際協議会へ出られた時のアルバムを出して色々とおアドバイスを下さった。お元気でリハビリの効果も少しづつ上がり、この分ならまだ死にそうにありませんよと可々大笑された。思えばこれが最後の会話であった。

田辺さんはまじめな清廉潔白なお人柄であった。そして事業家でもあった。INAX社長としてもロータリーのガバナーとしても真実の人であった。8mm撮影の晩前は群をぬいていたし病後の楽しみにされた仏像の絵やスケッチは一風格を持っていた。

大変お元気で関東へ旅をされる準備をなされて居られたのに突然の悲報は発する言葉もなかった。

田辺バストガバナーどうぞ安らかにねむり下さい。リーチアウトの歌の精神は私達は決して忘れません。地区を代表して心より追悼申し上げます。

追悼田辺バストガバナー

山萩の咲きはじめてる佛かな

ロータリー財団月間にちなんで

ガバナー 田中 徹

11月はロータリー財団月間です。世界中、103万4,000人余のロータリアンが決意を新たにしておいて支援する月であります。ロータリー財団は1928年ミネアポリス大会で決議発足した非営利の法人で教育と慈善事業によって世界の人々の理解と友好を深めることを目的としています。

イ) 奨学金制度

外国に留学する学生、教員、職業研究者に支給するもので、その地区の財団寄与率によって奨学生数の割当てが決まります。本年は260地区と併せて13名の割当てがあり7月20日南山大学に於いて選考試験を行いました。ロータリー財団はこの奨学金プログラムに毎年65%前後の支出をしています。

ロ) 研究グループ交換制度

地区対外国の地区の間で相互に派遣し合って社会、経済、文化の実地研修を行う制度でロータリアンでない職業人5名を一組としてロータリアンの団長が引率して約1ヶ月の予定で行います。

本年もナッシュビルの国際協議会でカナダ、

アメリカ、ブラジルから交換の申込みがありましたが地区分割の初年度で基盤が確立していませんので残念ながら見送りました。

ハ) 3Hプログラム・特別補助金・災害救援金等の制度

3Hプログラムは保健、飢餓追放、人間尊重の為の補助金、特別補助金は大学教員のため、災害救援金は先のメキシコ大地震にもこの地区から澤山の義援金が寄せられました。

ニ) ポリオプラスキャンペーン

1985年、RIは、ロータリー創立100周年の2005年までに世界からポリオを追放する力になるという誓約を発表しました。1985年6月このプログラムは「ポリオプラスー全世界の児童に免疫接種を」と名付けられました。

ポリオ（小児麻痺）の他にワクチンによって予防できる破傷風、百日咳、ジフテリア、結核も含みます。

これに要する費用は1億人の新生児に1服4セントのワクチンを6回、これを5年間投与する1億2000万ドルであります。



日本では40億円の募金が計画されロータリアン個人から20億円（10万人×2万円）、そして企業からの大口寄付20億円を目標にしています。

この地区では昨年の上田市での地区大会で1人年額5,000円、4年間で2万円を募金することが決定され、すでに各クラブが活動中であります。本年はぜひ企業に向けて募金運動を始めて下さい。

ホ) ボールハリス・フェロー、準フェローとの関係
1000米ドル以上寄付した方にフェローの称号を与え、表彰する制度があります。最初に100米ドルを寄付し10年以内1000米ドル寄付を約束す

るとボールハリス準フェローとなります。

へ) ポリオ・プラスと免税、%算入

法人及び個人寄付に限り1年間の寄付が、10,000円以上に免税措置が適用（振込連絡票ピンク用紙Aを利用）

又、ポリオ・プラスへのロータリアン個人名の寄付は免税、非免税を問はず従来の財団一般寄付と合算されフェロー、準フェローの対象となります。

又、ポリオ・プラスへの個人及びクラブの寄付額は全てそのクラブの%に算入されますが財団奨学生割当人数には算入されません。

ある公式訪問

ガバナー 田中 徹

遅れてはいけないと思いつ、床についたら三時に目覚めた。五時出発。まだ暗い。半田、安城、岡崎から東名高速に入り豊川インターで降りて国道151号線を進む。

雲が低く時おり雨。国道257号線の山道にさしか、ころは本降りとなる。山並みは雲にかくれ寒狭川の流れは急で土堤や畦の彼岸花の群落が美しい。川添いに鮎茶屋があるが朝早いのでまだ閉じられている。

道は少しづつ、登りとなり地図を見ながら左折、右折をして進むが山の雨は気まぐれで日の矢のさす時もある。実に静かな山峡で芒、赤のまゝ、露草が美しい。

とある鮎茶屋が開いていた。入ると味噌を焼く匂いがして御平餅を作っていた。今年は水不足で鮎が落ちなかったがこの雨で築も商売になるだろうという。茶畑が見られるが、これは奥三河茶として美味であるが静岡へ出荷されてブレンドされるという。茶店の人は実に人情素朴で五平餅は大きく美味かった。

車はさらに山道を登り、やっと例会場のある目的地に着く。自宅から135キロ、3時間30分の行程であった。

例会場はひと握りの町の小高い丘の上にある県営の立派な建物。

私は町を見下ろしながら今来た山の中の道や景色を思い浮かべつゝ、こゝにロータリークラブが在る誇りというものを感じていた。又、運

営や奉仕というものを考えてみた。

例会は私の要請に答えて多くの夫人も同席してくれた。夫人としての支援と苦心をぜひ知っていたのである。過疎の地、若者は町を離れ林業の不況で廃業に追い込まれる会員もあると聞いた。増強の困難さ、近くにメークアップするクラブのない山峡の仲間達なのである。でも明るくて、なごやかで楽しい例会であった。机上に活けてくれたほととぎすの花がどれだけ私の心をなごませてくれたことか。奉仕活動も地域のニーズに応じて活発であった。特に意義ある業績賞に輝く留学生との交歓は本年も花祭に招いて催すという。

私は改めてロータリーというもの、奉仕というものを感ぜざるを得なかった。都会地のクラブ、部落が飛びとびに点在する山峡の地のクラブ、同じ超我の奉仕を目標に活動しているが私はこのクラブの会員の温かいロータリーの心を味わうのであった。

今日の泊りは山峡の一軒宿。鯉こくに鯉の洗い。山菜に鮎。ガラス戸のない障子に雨戸をしめる部屋は風情があった。夜気は冷えびえと瀬音の中で睡りにつくのであった。

句帖より

秋茶摘む女が一人奥三河
奥三河芒も赤のまゝも大
鮎茶屋のこれは大きな五平餅
露草やダムに沈むといふ宿に
あるときは篠つく雨の曼珠沙華

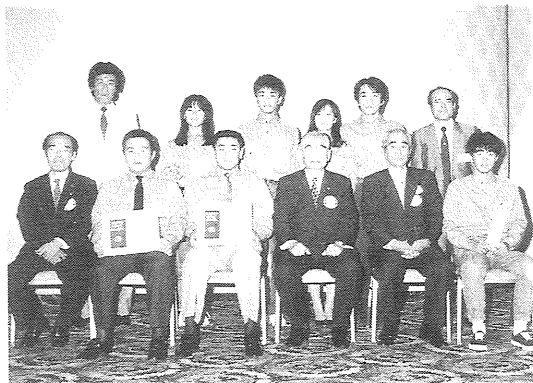
温かく迎えて下さった奥三河ロータリークラブにお礼申し上げます。



青少年活動月間に因み 青年功績賞を贈る

名古屋守山R.C. (渡辺宣親会長) では、9月5日の例会に守山区ボランティアサークルの代表を招き、その活動の報告を聞くと共に、このサークルの中心となって活動してきた方2名に青年功績賞を贈りました。同時に守山ボランティアサークルにもワープロ1台を贈りました。

このことは9月6日の中日新聞・中部読売新聞に取り上げられ、ロータリーのPRに役立ちました。



災害の急報

バングラデシの台風の被害

台風とそれに伴う津波によりバングラデシ(第328地区)では、100名の死者と数万の人々が住居を失い、100万エーカーに及ぶ地域の農作物が被害を受け、10万頭の牛が死にました。

全ロータリアンに代わり、ケラー会長は食糧・医薬品及び衣類の購入に充てるべくロータリー財団の災害救援資金から3万ドルを送金されました。

皆様の寄付が要請されています。「第328地区災害救援資金」と明記し、国際ロータリーを受取人として日本支局にご送金願います。全ての寄付はポール・ハリス・フェロー及び準フェローの認証に適用することができ、クラブ及び地区のパーセントにも適用されます。



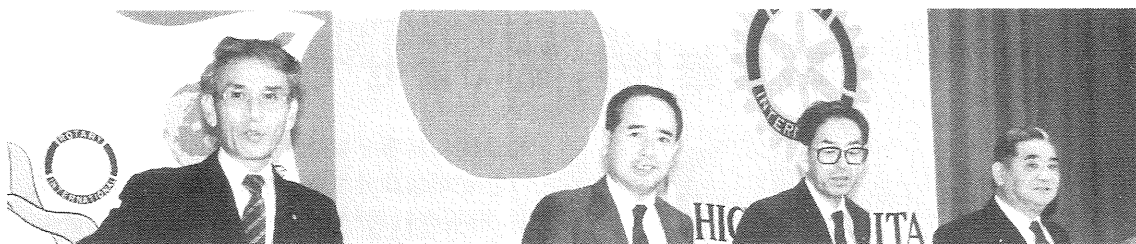
心身障害者を招待飛行!

名古屋空港ロータリークラブ

航空記念日の9月23日。当クラブ社会、青少年奉仕活動の一環として「心身障害者・児童の招待飛行」を実施した。いわば恒例ともなっているこの催しは、中部飛行協会が主催し空港近隣の人達を招待して遊覧飛行を行なうものであるが、当クラブでは愛知県民生部障害援護課のご協力を得て、今回は県立・若草学園並びに春日井西部希望の家の心身障害者・児童及び保護者20余名を招いてこの催しに参加したもの。

招待者たちはJAL・ANAのジャンボ機にそれぞれ搭乗し、名古屋上空より伊勢湾を径て琵琶湖を一周。約1時間にわたる空の旅を満喫した。なお、飛行終了後、空港国際線特別室において例会を開催。招待の心身障害者・児童、保護者及び中部飛行協会・県民生部の関係者を交えての会食を行い、席上、両学園への援護基金・金一封と記念品を贈呈し心身障害者・児童を励ました。当クラブを挙げての奉仕活動は今年も有意義なる成果を得て、無事散会した。





尾張第1分区 I.G.F.を終えて

尾張第1分区代理 山田 喬

ぶどうの里らしく、友愛の広場にぶどうの実のつた棚のある、東浦町文化センターの会場において、尾張第1分区のI.G.F.が、9月20日117名のロータリアンが集り開催されました。今までの慣習を破った、半日という短時間でしたが、田中ガバナーの挨拶にもあったように、格式ばらず、膝を交えて自由に討議していただき、盛会裡に終了しました事を哀心より厚く御礼申し上げます。



当日は、田中ガバナーの本年の指針となされている、会員増強・広報・出席等のクラブ奉仕の再考について、地区クラブ奉仕委員会副委員長の中村繁男君のご指導をいただき、各クラブ共、これからのクラブ奉仕の方針に色々と役に立った事と思います。

次に全体討議として「会長賞」「決議86-209」「ポリオ・プラス」について、各クラブのご方針を発表していただき、田中ガバナー・加藤バスターガバナー・中村副委員長・小島前期分区代理の貴重なアドバイス、ご意見等数々のご指導・ご教示をいただきました事を重ねて御礼申し上げます。

本日の討議のテーマー3項目とも色々な問題点が出ましたが、本日の成果を参考になされ、

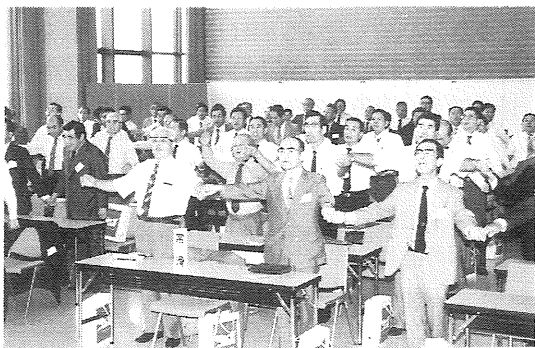
各クラブ共目標を目指して進んでいただける事と思います。



又、休憩時にはロータリーの協議会らしくオーストラリアの女性を含む鳳桐会社中の琴の演奏に耳をかたむけ、なごやかな一時を過ごしたことも、有意義な行事の一つであったと思います。

I.G.F.ホストをして頂いた、東知多ロータリー・クラブの皆様には、用意周到なる準備をして頂き、本当にご苦労様でした。

今後のロータリー活動の為に、私どもの日々の仕事の為にも、今回のI.G.F.を有意義なものとして頂く事を祈念し、ロータリーの有情に感謝します。

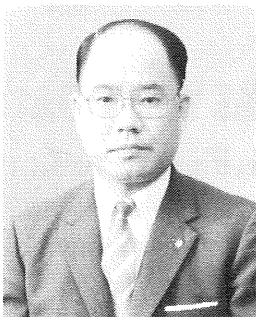




職業奉仕月間によせて

地区職業奉仕委員会

委員長 向 博



1908年にロータリアンになった。セールスマン実務学校創立者、アーサー、フレデリック、シエルドン会員によって職業奉仕の理念が確立されたとき。職業を通じて社会に役立つ事をせよ。相手の身になって励む事。この根底に思いやりの精神がなければならないとも言う。これが他人に対する奉仕だ。そして、それが奉仕の理想につながる。意味はよくわかる。それならば職業を通じて社会に役立つその基盤は何にか？

我々ロータリアンと言えども、自分の職業で生活の糧を賄っている事にはちがいが無い。さすれば、先ず自分の職業を大切にすることであろう。自分の職業を大切にすれば懸命に努力すれば立派な企業が生まれる。その立派な企業を基盤に社会に貢献する。職業奉仕の出来る根拠と機会に恵まれる。それが自然に自分の職業に誇りを持つ事になる。企業が良くなれば、心の余裕が生れる。じっくりと自分の職業を振り返る事も出来る。自分の会社を見て、取引先を見る。そして、地域の経済動向に目を向ける事もできるよう。

今世界で最も豊かな国は日本だと言われている。一人当たりの国民所得は驚くなかれ15,000\$ 西独、スウェーデン、米国より多い。

一人当たりの個人金融資産残高も3万\$、460万円米国より若干少ないが金持ちには変りがない。日本は海外にも多くの資産を持っている。

日本の海外資産は昨年末1,804億\$ (ありし日の米国のピーク1982年、1,495億\$ を抜いた。今、その米国は86年末2,636億\$ の大赤字、世界一の

借金国に転落をした。)

1985年末、気の付かないうちに日本は英国、西独、サウジアラビアを抜いて世界一の債権国になっていた。

ロータリーに参加している人々は大なり、小なり、成功者の集りであるとも言われているが、我々が世界一豊かだと思っている人は少ない。

それは何故か、日本の物価は高い、食料は米国の2倍、コメ6倍から8倍、日本で食事をすると米国の100円に対して260円にもつく。住費1.5倍、電気ガス料金も2倍、日本の喫茶店でコーヒーを飲むと2\$、米国なら50セントですむ。

日本で給料をもらって米国で生活をすれば別だが、実質所得は米国の半分にしかすぎない事になる。うぬぼれるな日本と言われてもしかたあるまい。

この環境を熟知しながら、我々は企業を発展させ地域社会のため努力しなくてはならない。そのための反省と今後の計画、それが職業奉仕月間の目的なのではないでしょうか。

極論をすれば先ず自分の会社を潰さない事。会社を発展させる事。結果は従業員もその家族も安泰であり、会社が発展する事は取引先に迷惑をかけない事になり、会社が信用され取引先が安心をする。これが職業奉仕でなくて何んであろう。

ロータリーの始まりは、1905年荒廃したシカゴで「騙されない人々との取引をしよう」と言う発想から生れた。

正しい取引をしよう。それは、相手の身になって努力することであり、思いやり、フェアプレーの精神であろう。シエルドン会員の職業倫理の重要性は正にここにある。暴利をむさぼるな、良い商品を適正な値段で取引をせよ。工場で買う気で作れと貼られたポスターが職業奉仕の心であるとするならば、1967~68年ルーサ、HホッジスRI会長の「あなたの職業に成功を収める事によって指導力が発揮できる」この言葉は、正に職業奉仕の真髓でありましょう。



米山月間に当たって

米山奨学会 副委員長 河合 利周（名古屋北RC）

毎年10月は米山月間であります。

簡単に、現在の留学生の状況をお話致しますと、現在日本に來ている留学生は約18,600人。

そのうち日本政府の奨学金を受けているのが約3,000人、外国政府から受けている者が約900人で、私費で日本に勉強に來ている留学生は、約14,600人です。

その中で民間の団体から奨学金を受けている者が約1,400人ですが、私達の米山奨学金は昨年度493人の学生に奨学金を出しました。

これは人数といい、金額といい、民間奨学団体の中では、質量共に断然トップの奨学会であります。

ロータリアンの皆様には、是非とも、この事実を知って頂き『誇り』に思って頂き度いと存じます。

当地区は、現在20人の学生を世話しています。国別では韓国、台湾、タイ、バングラディシュ、

ブラジル、アメリカ、インド、イギリスの多きに亘っています。

黒字国日本の責務としても、又今後の国際化に対応して、米山奨学会は大変有意義であると共に学生達からは大変喜ばれております。

円高の昨今、毎月10万～11万の奨学金は留学生にとっては大変な価値でございます。

又ロータリー米山の特色は、世話クラブ、カウンセラー制度にあります。

中には、文部省の奨学金（額は米山より多いのですが・・・）よりも、ロータリー米山の奨学金の方が欲しいという学生もいる位です。

どうか、国際交流、物や、お金による交流ばかりでなく、心の交流、文化の交流に大変役立っていると思っております。

皆様のご寄付が昨年度は普通寄付が285百万円。特別寄付が711百万円でした。

今後共に皆様のご協力をお願い申し上げます。

文庫通信 第9号

（ロータリー文庫）

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階（電話03-433-6456）
執務＝午前10～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

「ロータリー文庫」は国際ロータリーの日本50周年記念事業の一つとして、1970年に設立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万点以上を収集・整備してご利用に備えております。ご来訪による閲覧は勿論、電話や書信によるご相談にも応じ、資料の在庫先の紹介や、絶版資

料についてはコピーサービスも致します。

今回は米山月間に因み、下記の8点をご紹介します。

なおこの他の文庫資料をお知りになりたい場合は、クラブ事務所に備えてあるロータリー文庫の「資料目録」をご利用下さい。

- 「ロータリー・クラブ」 米山梅吉1929 20頁 [文庫]
- 「国際ロータリーの組織に就て」 米山梅吉1931 8頁 [文庫]
- 「米山梅吉選集」上・下 米山梅吉先生伝記刊行会編1960 320頁・423頁 [文庫]
- 「ロータリーと父 米山梅吉」 米山桂三1972 8頁 [文庫]
- 「米山梅吉と日本のロータリー」 長井盛至1977 219頁 [文庫]
- 「ボールハリスと父米山梅吉」 米山桂三1977 6頁 [文庫]
- 「米山梅吉翁と青森県」 平田直司編1980 112頁 [青森R.C. ☎0177-75-1821
青森北東R.C. 青森南R.C. 青森東R.C. ☎0177-35-2060]
- 「無我の人 米山梅吉」 内田 稔1985 261頁 [榎秀建築設計事務所 ☎03-369-1271]

注： []＝問い合わせ先



ポリオ・プラスについて概説

ガバナー 田中 徹

1. 概要

ポリオとは小児麻痺のことで、日本では昭和58年以降発生していないが、発展途上国では年間約26万5,000名の乳幼児がかかり、その5～10%が死亡。死なないまでも麻痺が残り生涯、身体に障害をもって送らねばならぬ疾病です。プラスというのはポリオの他に麻疹、破傷風、百日咳、ジフテリヤ、結核などで、これらの疾患についても日本の終戦当時の状況であるとのことです。

2. プロジェクトの目的

ロータリーは1985年に、その創立100周年に当たる2005年までに、全世界よりポリオの被害をなくそうと決議し、それに必要なワクチンの購入代金1億2,000万ドルを募金しようと計画したものである。

3. ロータリーの組織

インターナショナル・ポリオ・プラス委員会

国際ロータリーの6つの地域から6人の委員を選出。アジアからは東京日本橋R.C.の松平一郎P.G.が委員。

インターナショナル・コーディネーター

世界から11名を任命。日本からは東京麴町R.C.の山田彝君が任命され、担当地区は日本・香港・台湾・韓国となっている。

日本ポリオ・プラス委員会

各地区から直前ガバナーが委員に指名され、第276地区では福田浩三P.G.が委員。

4. 日本における募金について

日本ポリオ・プラス委員会は全世界のロータリーの目標額1億2,000万ドルの約2割に当たる40億円を目標額とする判断をした。

このうち、20億円はロータリアンの個人から、20億円は企業等の協力を仰ぐこととした。この1億2,000万ドルは約1億人の新生児に1服4セントの経口ワクチンを6服、5年間投与するワクチン購入費用である。

日本ではロータリアン約10万人、世界のロータリアンの約1割に当たるため、1億2,000万ドルの1割、即ち1,200万ドル(20億円)をロータリアンから、1986～'87年度から5年以内に募金することにした。

企業からの1,200万ドル(20億円)は1987～'88年度から募金を開始する。

5. 本年度の第276地区に於ける募金

イ) 昨年、上田の地区大会で毎年5,000円づつ4年間で1人2万円を寄付することが決定されているので本年もこの方針に変更はない。

ロ) ロータリアン、各クラブは別途企業に向けて、ポリオ・プラスの目的をPRし企業より募金にご努力頂きたい。

6. 送金と免税措置

法人及び個人寄付に限り、金額を問わず免税処置が受けられる。

イ) 免税適用寄付(税法上1年間の寄付が

10,000円以上に適用)

振込連絡表 ピンク用紙(A)

振込口座

三井銀行本店 普通預金 No.5678970

財団法人ユニセフ協会国際ロータリー・

ポリオプラス

ロ) 免税の適用されない寄付

振込連絡表 黄色用紙(B)

振込口座

三井銀行本店 普通預金 No.0968049

国際ロータリー 財務長代理 吉井 隆

※送金先が混乱しているのでお間違えのないように。又、ロータリー財団一般寄付については従来通り振込連絡票(白紙用紙)で財務長代理宛送金下さい。

7. その他

イ) ポリオ・プラスへのロータリアン個人名の寄付は免税、課税を問わず従来のロータ



- リー財団一般寄付と合算されボールハリス・フェロー、準フェローの対象となる。
- ロ) ポリオ・プラスへのロータリアン及びクラブの寄付額は総てそのクラブのパーセントに参入される。
- ハ) 財団奨学生の割当人数には算入されない。
(この点がポリオ・プラスへの寄付は異なる) 奨学生の割当人数はポリオ・プラス以外の財団への一般寄付21,000ドル当り1人で計算される。

ニ) ポリオ・プラス情報

ロータリアンの友 下記を参照

1987年 1, 2, 4月号

1986年 1, 2, 5, 9, 10, 11月号

お問い合わせ先

日本ポリオ・プラス委員会

事務局長 平島健次郎P.G.(神戸RC)

〒105 東京都港区芝公園2-6-3

a b c 会館8F

TEL03-433-6497

FAX03-433-7395

日本コーディネーター 松阪麻樹生

(東京南RC)

〒105 東京都港区虎ノ門2-7-9

エムエスジャパン内

TEL03-595-0351

FAX03-593-2389

- ホ) 日本では、本年より1990年まで毎年3月を「ポリオ・プラス月間」とすることに決まりました。

以上

追記

ロータリアンの友誌では1987年10月号に「ポリオ・プラス一果たされた約束」という記事を掲載される予定です。ご一読下さい。

(右段より続く)

最後に明るい話題が山田氏から提供された。発展途上国では、国民接種の日と称して国家的行事になっている。日本などからすでに贈られたポリオ生ワクを乳児に与えるため、エルサルバドルでは、今内戦たけなわであるのに、その日だけは休戦して、ゲリラもその仕事を手伝うのだそうである。

ポリオプラス募金は順調!

—日本ロータリーの實力と善意を示そう—

全国各地区ポリオプラス委員長会議開催

地区ポリオプラス委員長 福田 浩三

9月22日(木)東京ステーションホテルで、全国各地区の委員長が参集してポリオプラスの会議が開かれた。

平島ガバナー会事務局長の司会の下に、渡辺日本ポリオプラス委員長の現況報告と第一次計画(20億・個人分2万円)より第二次計画(20億・法人分2万円)への推進、松平国際ポリオプラス委員の訓示、松坂ナショナルコーディネーターの経過報告、山田インターナショナルコーディネーターの豊富な経験と秀れた識見に基づく発展途上国のユニークな現状説明、鬼島アシスタントトレジャラーによる経済面の取扱い説明が行われた。

今迄すでに伝達済みの件、また近くロータリーの友などに発表される事柄が殆どであるが、この様に全国規模で会合することが大きな推進力となるのであろう。

このキャンペーンは、ロータリーの存在を世界に示すものであり、日本の貢献が大いに期待されている。

幸いわが276地区は、次表の如く全国的には2位にランクされており感謝に堪えない。しかし実は、7月末現在でまだ3クラブが寄付金ゼロであり、逆に目標額をはるかに上回っておられるクラブが10もあり、バライアテイに富む。来年1月早々地区内の全クラブ代表のキャンペーン会議を開催する予定である。忌憚のないご意見を頂きたいが、またよろしくご協力願いたい。

尚、月信4月号3ページの田中ガバナーのご説明にある様に、ピンクの振込連絡表はユニセフ経由の免除用であり、今迄の財団と同じく免税適用を受けない寄付は黄色の振込連絡表を使用することを、くれぐれもお間違えのない様に。その用紙がなくなった場合は、コピーした紙にピンク又は黄色の色を少し塗るだけでOKとのこと。

⇐(左段に続く)



—おめでとうございます—

新ポール・ハリス・フェロー

7月

福田 博吉 (豊橋南)	杉浦 重行 (高浜)
高橋 基子 (豊橋南)	森田 仁 (高浜)
可知 優利 (豊橋南)	吉田 春樹 (名古屋南)
可知久充子 (豊橋南)	関山 博 (名古屋和合)
可知 直剛 (豊橋南)	安藤 俊人 (岡崎東)
可知 英子 (豊橋南)	築瀬 正邦 (岡崎東)
畔柳 寛次 (岡崎東)	河合 梅雄 (豊橋南)
末松 時夫 (名古屋空港)	日下 立 (安城)
谷口 昌隆 (名古屋空港)	鈴木 敏郎 (一宮)
吉川十三一 (名古屋空港)	宮本 邦蔵 (名古屋西)
加藤 俊夫 (名古屋空港)	浦野 勉 (名古屋西)
伊東 友彦 (名古屋空港)	佐々木正久 (名古屋西)
水野 勝之 (名古屋北)	杉本 昇 (名古屋西)
伊串 浅七 (名古屋北)	高木晋太郎 (名古屋西)
米田 一也 (名古屋北)	横井 敬一 (名古屋西)
服部 保 (名古屋北)	国枝 太郎 (西尾)
鈴木 昇 (津島)	本田 孝嗣 (西尾)
平岩 一夫 (西尾)	太田市太郎 (名古屋北)
長坂 勲 (岡崎東)	
榊原 俊行 (岡崎東)	8月
山脇 一矩 (高浜)	楠 昭吾 (新城)

新米山功労者

9月

堀尾 博 (安城)	古庄 義雄 (名古屋)
土平 幹雄 (半田南)	岡田 義邦 (春日井)
佐藤 元彦 (豊橋北)	



雑誌・広報委員長合同会議開催

R.I.のケラー会長は、ロータリー情報不足・それに伴う広報の問題等が直面する切実な問題として地区および各クラブに訴えています。

9月19日名古屋ホテル・キャッスルプラザにて10～13時迄、138人出席。クラブ雑誌・広報各委員長、各分区代理、田中ガバナー、講師団は「友」より、講話内容：「雑誌は情報へのステップ」。「友」創刊以来の川崎覚太郎編集長は雑誌の由来、「友」の編集方針や活用：「今何故広報なのか?」。高野孫左衛門副委員長はロータリー知識の正しい理解、我々が基本として主張しているものが曲解されて見られている今こそ広報が重要：「ロータリーはどうなる?」。安野譲次特別顧問は我々の究極の目的も人類の平和。思いやりの心で、いかなる時にも人間らしい心を持つことをロータリーの体験より。

雑誌・広報委員長合同会議



参加会員の皆さんから、本当に勉強になったとの声が多い。ホストは地区、ロータリーの友・広報委員会の6人。





分區別会員数及び出席率

昭和62年 8 月度

ポリオプラス寄付金

昭和62年 7 月現在累計

	クラブ名	順位	出席率	8 月末 会員数	増減	ポリオプラス 寄付金累計		クラブ名	順位	出席率	8 月末 会員数	増減	ポリオプラス 寄付金累計
尾張第一分区	半田	55	94.66	72	-1	355,000	西尾張分区	あま	16	99.77	86	1	860,600
	半田南	47	96.76	56	2	287,600		尾西	60	91.38	58	1	0
	東知多	53	95.00	49	-4	270,800		一宮	40	98.18	94	0	465,000
	常滑	44	97.10	65	4	1,138,800		一宮北	51	96.39	87	-2	430,000
	東海	57	93.23	59	2	339,000		稲沢	26	99.55	58	0	324,600
	小計		95.35	301	3	2,391,200		西春日井	49	96.43	64	0	489,800
名古屋第一分区	名古屋	50	96.41	222	3	1,104,000	三河第一分区	尾張中央	2	100.00	42	0	236,400
	名古屋南	24	99.57	125	0	3,084,000		津島	2	100.00	83	-2	425,000
	名古屋港	2	100.00	112	4	2,425,800		小計		97.71	572	-2	3,231,400
	名古屋瑞穂	18	99.68	78	2	360,000		渥美	59	91.72	61	2	455,800
	名古屋中	27	99.52	129	5	632,400		蒲郡	46	96.83	78	2	391,400
	名古屋西	32	98.93	147	1	2,979,902		奥三河	45	97.00	49	0	263,800
	名古屋大須	34	98.90	69	0	379,400		新城	58	93.16	51	-1	771,600
	名古屋東南	2	100.00	82	0	835,000		田原	41	98.08	78	2	460,000
名古屋第二分区	小計		99.13	964	15	11,800,502	三河第二分区	豊橋	30	99.33	124	2	620,000
	名古屋千種	31	99.09	55	1	285,000		豊橋北	2	100.00	114	1	1,365,000
	名古屋東	15	99.81	109	0	3,484,000		豊橋南	29	99.42	75	1	583,500
	名古屋北	1	103.63	97	0	716,100		豊川	52	95.77	81	0	411,600
	名古屋名北	14	99.95	61	2	814,000		豊川宝飯	37	98.40	47	3	225,000
	名古屋名東	2	100.00	67	0	325,000		小計		96.97	758	12	5,547,700
	名古屋守山	43	97.20	85	1	855,000		安城	54	94.70	79	1	780,000
	名古屋和合	2	100.00	96	0	253,500		碧南	20	99.67	77	2	406,200
東尾張分区	小計		99.95	570	4	6,732,600	三河第二分区	一色	56	93.98	54	0	255,000
	犬山	2	100.00	82	7	0		刈谷	17	99.73	87	-1	1,056,000
	岩倉	48	96.43	36	0	186,400		西尾	42	97.75	82	1	410,800
	春日井	2	100.00	84	1	810,000		岡崎	2	100.00	96	0	485,000
	小牧	22	99.63	69	0	386,800		岡崎東	39	98.21	73	2	381,200
	江南	23	99.58	66	0	0		岡崎南	38	98.38	82	1	721,200
	名古屋空港	21	99.66	64	-1	481,000		高浜	2	100.00	48	0	224,000
	尾張旭	28	99.49	49	0	246,600		豊田	2	100.00	95	1	3,000,800
	瀬戸	18	99.68	77	0	400,000		豊田東	32	98.93	70	0	2,172,000
	瀬戸北	35	98.68	55	0	280,000		豊田西	24	99.57	93	2	1,251,000
	豊田城北	36	98.49	71	8	112,000		小計		98.41	936	9	11,143,200
第276地区合計	小計		99.16	653	15	2,902,800							



行事予定

10月22日(木) 一色RC25周年記念式典
12:30- (一色町公民館)
10月24日(土) 第2回地区諮問委員会 (名古屋)

11月1-30日 ローターリー財団月間・米山月間
11月7日(土) 東尾張分区 I G F
ホスト 春日井RC (春日井市総合福祉センター)
11月8日(日) 三河第一分区 I G F
ホスト 田原RC (田原地域文化広場文化ホール)
11月12日(木) 地区職業奉仕委員長会議
ホスト 小牧R.C. (名古屋・キャッスルプラザホテル)
11月14日(土) 田中ガバナーを囲む会 (東尾張分区)
ホスト 春日井R.C. 千歳楼
11月17日(火) 国際奉仕委員長会議 (東尾張・西尾張分区)
14:00-16:00 ホスト 春日井R.C.
11月21日(土) I G F 名古屋第一分区
ホスト 名古屋港R.C. (名鉄グランドホテル)

12月5日(土) 分区代理連絡会 (名古屋・河文)
12月6日(日) I G F 名古屋第二分区
ホスト 名古屋北R.C. (名古屋・産業貿易館)
12月19日(土) 地区諮問委員会 第3回
ホスト ガバナー事務所 (八勝館中店)

11月 公式訪問日程

11月4日(水) 小牧R.C.
11月6日(金) 岡崎南R.C.
11月10日(火) 高浜R.C.
11月11日(水) 碧南R.C.
11月13日(金) 蒲郡R.C.
11月16日(月) 豊田西R.C.
11月17日(火) 名古屋名東R.C.
11月24日(火) 岩倉R.C.
11月25日(水) 東海R.C.
11月27日(金) 常滑R.C.
11月28日(土) 東知多R.C.

ポール・ハリスの月桂樹

1935年2月、ポール・ハリス夫妻は途中嵐に遭遇、予定より5日遅れて横浜に到着されました。翌日、東京ロータリー・クラブの計らいで訪日を記念して、宿舎の帝国ホテル中庭の太鼓橋の傍らに月桂樹が植樹されました。



その後、帝国ホテルが改築されるに及んでその一部が三島の米山記念会館に分株され、更にその一枝を安野譲次P.G.がご自宅の庭へ植え丹精して育てられました。

一宮ロータリー・クラブの創立35周年を記念してそれが株分けされ、真清田神社の境内に移植されたのがこの写真の月桂樹です。

当時、牛乳ビンに挿してご持参いただいた小枝がやっとこれだけに成長しました。

今後、ロータリーの存続するかぎり、大切に大きく育て、いきたいと思っています。

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

9月17日 加藤乙三郎 (名古屋R.C.)

9月18日 野田銀次郎 (名古屋守山R.C.)